安心・安全で住み心地の良い街を創る

安全安心チーム（香川県高松市）

IoTを使って安全が脅かされないように事前に通知するシステムを作る

課題

災害時の逃げ遅れや避難場所の定員オーバー

などが課題として挙がる

↓

解決策

災害の事前通知、避難場所の密集度を通知

↓

使うツールとその効果

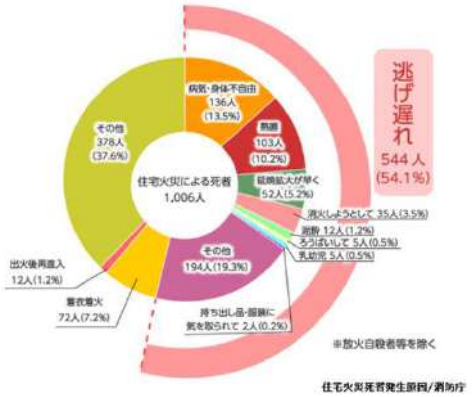
・”降雨量計”で雨量を認知

→災害発生可能性を事前に通知して逃げ遅れを防ぐ

・”密集通知”でリアルタイムの避難場所の密集度合いを通知

→避難場所に行っても定員オーバーで入れないということを防ぐ

〇平成26年に発生した住宅火災による死亡者数



・半数以上が逃げ遅れによることが分かる。

・今回想定している風水害による河川氾濫とは異なるが、人の意思決定を支援し避難を誘導するシステムは有用性が高いといえる

逃げ遅れ防止、避難所の紹介システムのプロトタイプ

（オープンデータに基づいて受入可能な避難所を紹介）

https://www.youtube.com/watch?v=wqAf8j_00vY&feature=youtu.be